

体験して学ぼう！

金融・経済・起業

Financial Quest

金融クエスト



起業で社会的課題を解決しよう！

投資・起業を学ぼう

体験して学ぼう!

金融・経済・起業

Financial Quest

金融クエスト



起業で社会的課題を解決しよう!

投資・起業を学ぼう

「金融クエスト」では、ゲームの世界に入り、経済や金融に関するさまざまな課題解決を体験します。

今回の「金融クエスト」の課題は、「起業で社会的な課題を解決しよう!」です。みなさんには、会社(企業)をつくって社会的な課題を解決していただきます。

案内役のJS104と一緒にチャレンジしてください!

楽しみだなあ

起業ってカッコイイかも!



JS104

▶ 動画①

はじめに



4分



CHECK

会社の意義

- ① 会社はモノやサービスを提供することによって利益を得ることを目的としています。
- ② 会社が提供するモノやサービスによって暮らしやすさが向上したり、会社で働くことによって収入を得たりするなど、会社の活動は、私たちの生活と深く関わっています。

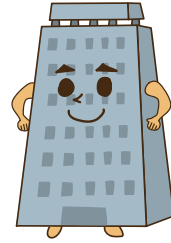


暮らしやすさの向上

モノやサービスの提供
賃金(給与)の支払い



代金を支払う
働く(労働力の提供)



利益を得る

新しい製品や、便利なサービスなどを生み出す

CHECK

会社の社会的責任(CSR)とSDGs

会社は利益を得ることを目的としていますが、目先の利益だけを追い求めていると、結果的に会社の持続的な成長を妨げることにもなりかねません。例えば、ある会社の事業が環境破壊につながったり、従業員の安全や私たちの暮らしが脅かされるということがあれば、その会社はやがて社会からの信頼をなくし、消費者からも見放されてしまいます。そのため、会社は環境問題や人権問題への対応をはじめ様々な社会的な責任(CSR)を果たそうと努力しています。

このような会社の活動が持続可能な開発目標(SDGs)につながっていきます。

持続可能な開発目標(SDGs)

国連が掲げた2030年を期限とする17の目標(ゴール)と169のターゲットです。各国は、この目標に基づき、「誰も置き去りにしない」という誓いのもと、あらゆる形態の貧困に終止符を打ち、不平等と闘い、気候変動に対処するための取り組みを進めています。日本でも政府や会社・行政などが積極的に取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



例えば...

二酸化炭素を出さない電気自動車の開発を行っている。



環境保護につながるのでは?



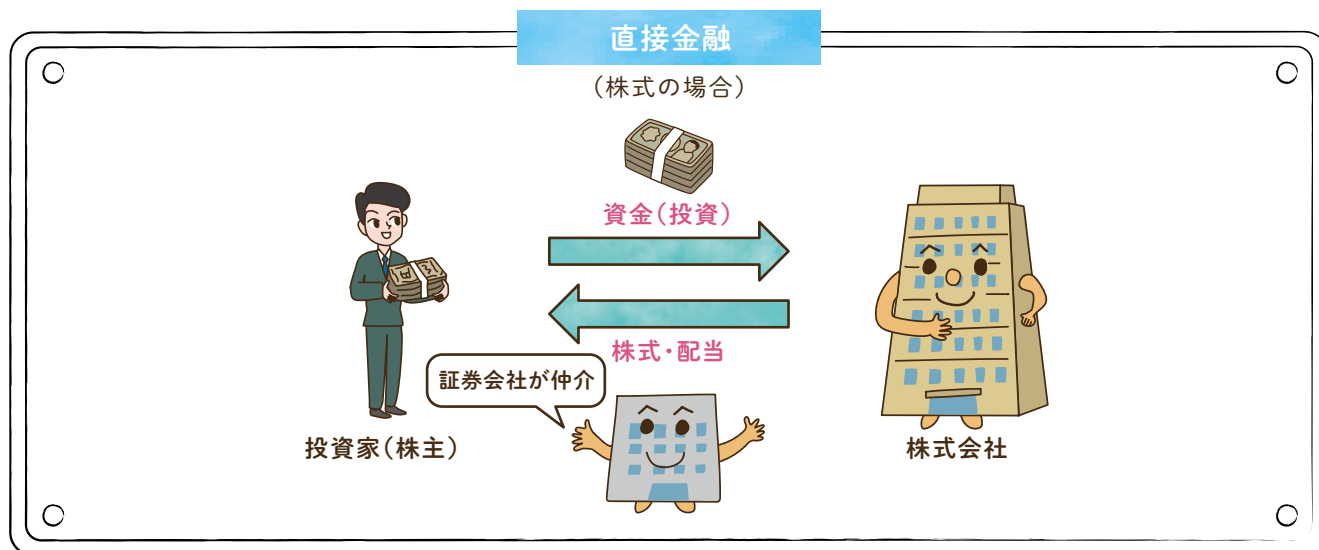
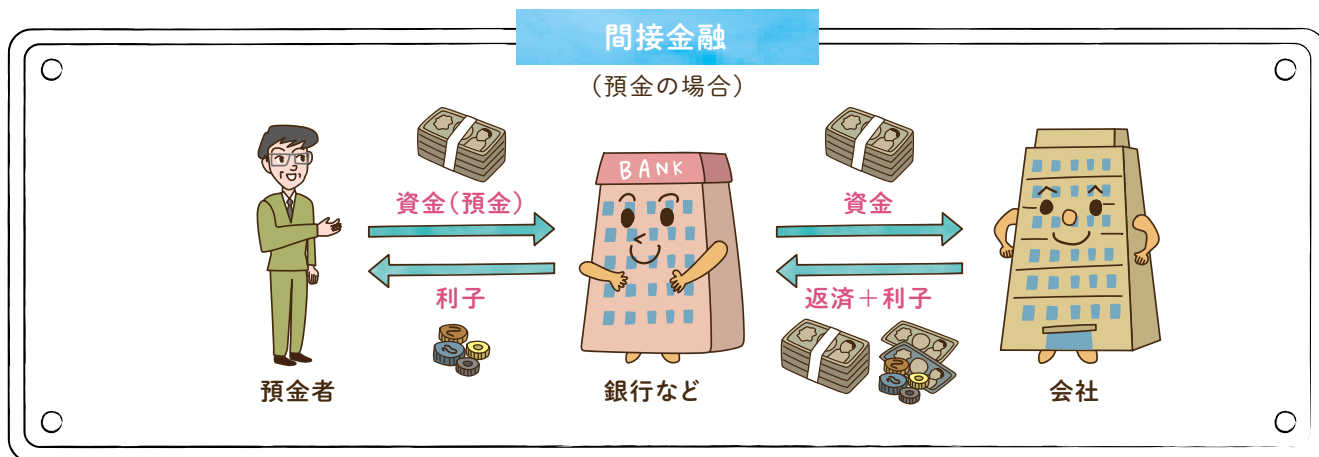
会社の評判が良くなり、その会社の製品を購入するようになる。その会社に投資をするようになる。



きぎょう 会社(企業)の資金調達

会社が資金を集める方法(資金調達)には大きく2つの方法があります。一つは、会社が銀行などの金融機関を通じて資金を借り入れて調達する方法です。これを「間接金融」といいます。もう一つは、株式や債券を発行して広く多くの投資家から直接資金を調達する方法です。これを「直接金融」といいます。

このうち株式を発行して資金を調達し、事業をおこなっている会社を「株式会社」といいます。



株式の場合、会社に出資をした(投資をした)投資家(株主)は、会社を応援するとともに、その会社が成長していけば利益の分け前である「配当」を受け取れたり、保有している株式自体の値上がりも期待することができます。

ワーク

▶ 動画②

ワーク①
社会的課題を解決する
株式会社をつくらう!



2分

Check!



社会的課題を解決する株式会社をつくらう!



みなさんは、「これから会社をつくらう」と考えている起業家です! みんなから応援されるような会社を目指しましょう!

ワークの進め方

1

4人程度のグループに分かれ、下のA、B、Cの社会的課題の中から自分たちが解決したいもの(せんたく)の一つを選択しましょう。

- A. 環境保全 / 自然エネルギー (かんきょう)
- B. 地域活性化 / 防災・安全対策 (ちいききせき)
- C. 高齢者支援 / 医療技術躍進 (こうれいしやしえん いりよう やくしん)



2

社会的課題カードの裏面に書かれている(うらめん)起業プランを見よう!



3

起業プランによって具体的にどういった社会的課題をどのような方法で解決するか、ワークシート①に記入します。

より魅力を増すアイデアがあれば付け加えてください。



発表する人も決めてください★

4

応援してもらえるようにワークシート①の内容を投資家(クラス全員)に発表しよう!



WEBワーク /



WEBワーク

社会的課題カードを
めくろう



5

発表を聞いている時は、投資家の立場から、どこのグループに投資をしたいか考えながら、聞きましょう。発表の内容は、ワークシート②に記入します。

6

自分達以外の^{おうえん}応援したいグループに投資をしよう!

- 10万円券を2枚使って投資しよう。



7

応援したいグループに10万円券を^{わた}渡して投資をする。

1枚ずつ、2つのグループに渡しても
1つのグループへ2枚渡してもよいです。

- 10万円券の裏面に投資理由を記入しましょう。

応援します。



ありがとうございます。

集めた資金を使って
起業するんですね!

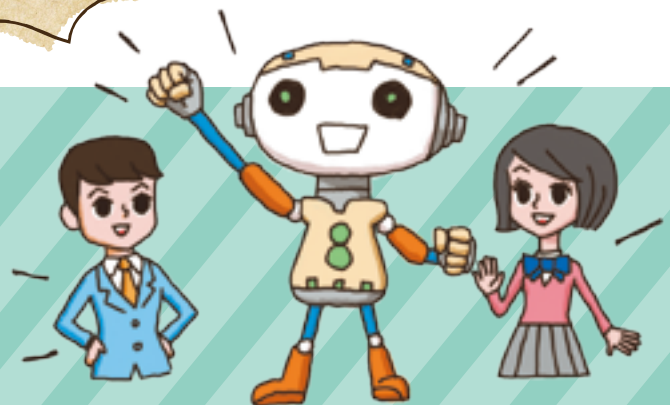


8

グループ毎に集めた資金総額を確認し、発表しよう!



みんなに投資してもらえよう
発表してください!
ではみんなで楽しく! スタート!



ワークシート ①

名前:



グループ



解決したい社会的課題	<small>かんきょう</small> A. 環境保全 / 自然エネルギー B. 地域活性化 / 防災・安全対策 <small>こうれいしゃ しえん いりよう やくしん</small> C. 高齢者支援 / 医療技術躍進
起業プラン	
具体的に どういった社会的課題を どのような方法で解決する?	



新しいプランがあれば
加えても良いです★

投資してください! /

応援したいグループへ投資しよう!

裏面に投資理由を記入しましょう。
(自分達以外のグループへ10万円単位で投資)





まとめ Summary

みなさんの起業プランは社会的課題を解決できそうですか？
自分が応援した起業プランには資金が集まりましたか？

みなさんのプランは社会的課題を解決できそうですか？

世の中には環境保全、地域活性化、防災・安全対策、高齢者の生活支援など、社会のさまざまな課題に取り組むモノやサービスを提供している会社(企業)があります。起業を通じて新たな価値を創造することで、社会的課題を解決することができるかもしれません。

また、会社に投資をして応援することによって、会社の成長を支え、社会的課題を一緒に解決することができるかもしれません。

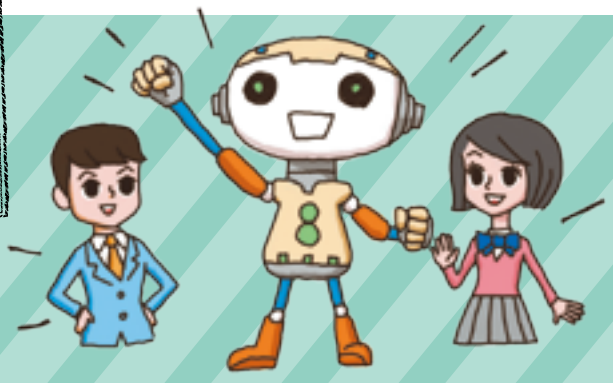
このように、自ら株式会社を起業したり、自分が応援したい会社に投資をしたりすることによって、持続可能な社会の形成に関わっていくことができるのです。

ある起業プランのその後を見てみましょう。



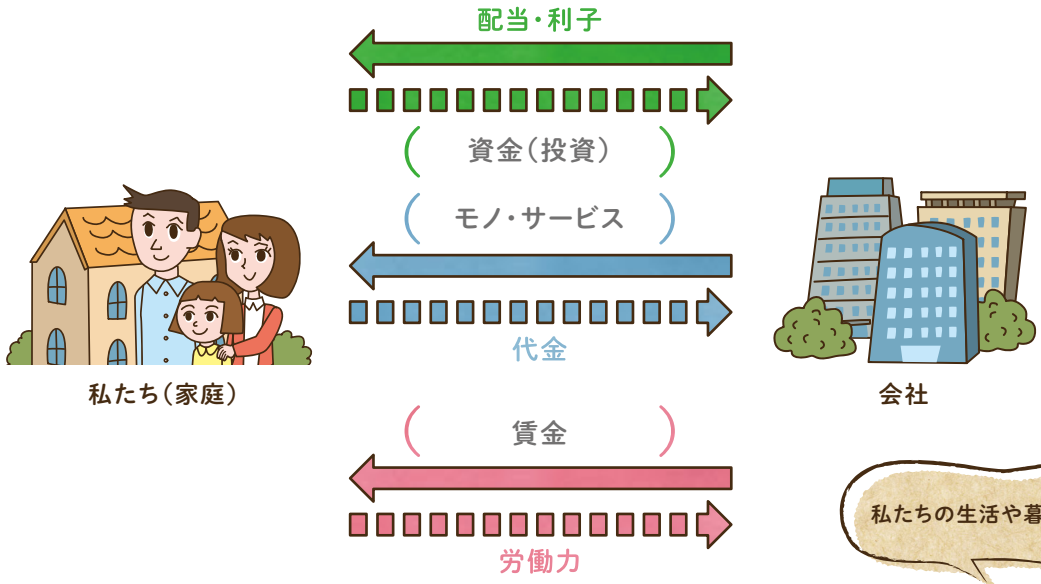
このお金で
事業スタート！
社会的課題の解決！

将来、起業や株式投資を通じて
会社を、そして社会を
変えることができるかもしれないね！



1. 会社(企業)と私たち

会社と私たちの生活は、どんな関係があるでしょう。
下の□から言葉を選び()に適切な言葉を入れてください。



私たちの生活や暮らしを豊かに!

資金(預金) □ 資金(投資) □ 起業 □ モノ・サービス □ 賃金 □ 税金 □ 会社 □

2. 会社の社会的責任

下の□から言葉を選び()に適切な言葉を入れてください。

会社には、自分たちの利益のためだけではなく、社会の一員として、従業員や消費者、投資家、環境などへの配慮や社会貢献など、幅広い内容に対して適切な意思決定を行うといった(社会的責任(CSR))がある。

社会的責任(CSR) □ 企業 □ 社会的課題 □ 株主総会 □

名前:

3. 投資の意義

投資の意義について学んだことをまとめてみましょう。

●私たちの暮らしにとっては？

- ・ 会社の事業活動によりモノやサービスが提供され、社会や暮らしが便利に豊かになる
- ・ 会社が成長していけば、投資により利益が得られ、資産形成につながる など

●会社にとっては？

- ・ 集めた資金で事業を拡大することができる
- ・ 集めた資金で事業を行い利益を得ることができる など

4. 他のグループの発表を聞いて、あなたは社会的課題を解決するために
どういった会社を起業したいと思いましたか、もしくは投資をして応援したいと思いましたか？

5. 今日の授業で気付いたり、考えたりした点を自由に書いてみよう！



起業で社会的課題を解決しよう!

投資・起業を学ぼう

2021年4月 発行

2023年3月 改訂

2024年8月 改訂

制作 金融経済教育推進機構 (J-FLEC)

〒103-0022

東京都中央区日本橋2丁目3番1号

室町古河三井ビルディング9F

制作者の許可なしに本テキストの内容の全部または一部を無断で複写、複製または転載することを固く禁じます。なお、これらの承諾については、金融経済教育推進機構まで、お問い合わせください。



年 組 番